



埼玉西部消防局 山岳救助隊 NEWS

冬号

令和元年
12月
発行

埼玉西部消防局 山岳遭難事故発生状況(令和元年7月から令和元年11月)

発生日	場 所	事 故 内 容	年 齢	程 度
7月18日	大高山	捜索搬送依頼	不明	不搬送
7月28日	日和田山	転倒し手首の負傷	68歳	軽症
8月 4日	滝の入の頭	林道をバイクで走行中100m滑落	32歳	重症
8月12日	棒ノ嶺	山頂にて手首を切創	49歳	中等症
8月17日	仁田山峠	転倒し頭部負傷	64歳	軽症
9月27日	神久山	転倒し右足部骨折	78歳	中等症
9月30日	日和田山	気分不快	80歳	中等症
10月 5日	日和田山	気分不快	50歳	軽症
10月26日	棒ノ嶺	日没道迷い	41歳	不搬送
10月27日	吉田山	日没道迷い	60代	不搬送
11月12日	堂平山	日没道迷い 2名	60代	不搬送
11月13日	伊豆ヶ岳	道迷い	不明	不搬送
11月14日	日和田山	転倒し5m滑落 2名	10歳 42歳	軽症
11月16日	伊豆ヶ岳	転倒し足部負傷	54歳	軽症

上記の表は、令和元年7月から令和元年11月までに埼玉西部消防局管内で発生した、山岳遭難事故発生状況です。下記に注意点を掲載していますので確認してみましょう。



日没時間に注意！！

冬も本番となり、日照時間が短くなっています。夏と同じ登山計画を立てても、明るい時間に下山できるとは限りません。さらに、山の中では木々で太陽の光が隠れてしまったり、谷筋に入ってしまうと暗く感じる場所があるため注意が必要です！日没になってしまうと、山の中は真っ暗になってしまい、道に迷ってしまう可能性が大きくなります！

冬の登山は時間に余裕を持って計画を立てましょう！！

飯能市の夏と冬では、これだけ時間が変わってきます！

日の出 日の入り

夏至(2019年 6月22日)	4時27分	19時03分
冬至(2019年12月22日)	6時49分	16時33分





～山岳遭難救助研修～

埼玉西部消防局の管轄する西部地域は、秩父山系から延びる標高1000m級の山々に囲まれ、初心者からでも登山を楽しめる地域となっています。近年の登山ブームにより登山客の増加に比例し、山岳においての遭難、事故も増加の傾向にあります。このような山岳遭難事故に的確に対応するため、山岳救助隊員が指導者となり、年に1回、各署から選抜された隊員が山岳救助に対する知識と技術の向上を目的とし研修を行っています。今回の研修では12名の隊員が11月13日～15日の3日間にわたり研修を受講しました。



登山届を提出しましょう！！

いざという時に、役に立つのが「登山届け」です。消防・警察の山岳救助隊は、提出された登山届けの情報をもとに、捜索活動を行います。登山届けは、登山口に設置してあるポストや、埼玉県警察のホームページからも提出できます。また、家族や身近な人に渡しておくだけでも大きな情報源となります。

